



①



②



③



④



⑤



⑥

年少ちゅうりっぷ組の子どもたちが、砂場でシャベルを使って砂山を作って遊び始めました。砂山が完成するとトンネルを掘り、子どもたちはじょうろに水を汲んで流し始めました。砂山の中腹のトンネルにうまく水が流れると、みんな嬉しそうな表情を見せていました。

年中さくら組の子どもたちは、滑り台やブランコなどの遊具で遊び始めました。年少児の時には、先生方に背中を押してもらってブランコに乗っていましたが、今では自分でブランコを漕いで楽しむ姿が見られます。

年長ゆり組の子どもたちは、こいのぼりが気持ちよさそうに泳ぐ園庭の中央にビールケースを並べ、ケーキ屋さんごっこを始めました。楽しそうな雰囲気につられ、大勢の子どもたちが集まってきていました。

(①②ちゅうりっぷ組の子ども様子 ③④さくら組の子ども様子⑤⑥ゆり組の子ども様子)